

# 峰友 通信

2016年11月発行 第20号

発行責任者/本部役員一同

川西市萩原台西2丁目324 TEL 072(757)8826

<http://kawanishi-meicho.net/>



## 「コツコツと峰友通信が20号を迎えました」

峰友会 会長 丸野俊一（4回生）

すっかり秋が深まり、紅葉の美しい季節。会員の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

平素より、峰友会の諸活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

今夏のオリンピックでは日本選手団は過去最多のメダルを獲得し、多くの感動を与えてくれました。皆さんも中継を見ながら、大きな拍手を送られたことでしょう。4年後は東京オリンピック。ぜひ、見に行きたいものですね。

さて、平成8年度から発行を始め、平成11年度、会員応募で名称が決まった「峰友通信」も第20号の発行となりました。20年前は、役員が集まり編集し、刷り

上がった新聞・封筒・宛名シールを手作業で封入・封緘し、郵送料割引を受けるため、郵便番号別に数えてゴムで綴じ、通数の一覧表を添えて郵便局へ持っていききました。編集から発送まで何回も集まったものです。

その後、同窓会ビジネスが広まり、今はデータ管理を委託している㈱サルトさんが、新聞編集から印刷、発送まで行ってくれるので、役員の労力は大きく改善されました。これからも、母校と峰友会の現況をお知らせしますのでお読みください。来年は総会の開催年です。次号でご案内しますので、ぜひ母校へお越しください。

結びにあたりまして、会員の皆様の益々のご健康とご多幸、そしてご活躍を心よりお祈りいたします。



## 同窓会の皆様へ

同窓会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。平素は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

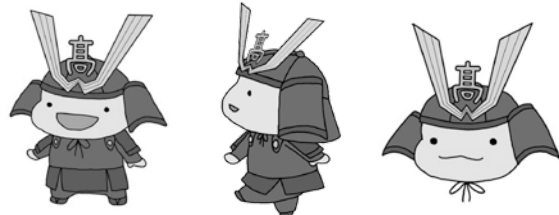
昨年度、創立40周年記念式典を11月3日に挙行することができました。同窓会からは、記念のクリアファイル（本校公式キャラクター「めいぼん」が入っています）やピンバッジを寄贈していただき、ありがとうございます。当日は水中写真家の鍵井靖章（11回生）様に講演していただきました。たくさんの美しい写真映写とともに、在学当時の思い出を聞かせていただき、生徒たちは感動していました。同じ月には、古田敦也（6回生）様の野球殿堂入りを記念する展示会がアステ川西で開催され、野球部の生徒たちが古田様と直接お話しする機会を得ました。先輩方の活躍は、在校生にとって母校を誇りに思うとともに、学校生活の励みにもなります。また、現在本校は、「県立学校環境充実応援プロジェクト」として中庭の環境改善を図ろうと寄付金を募っていますが、このことをプラントハンターとし

校長 高繁武司

て大活躍されておられる、そら植物園代表の西島清順（21回生）様にアドバイスをお願いしたところ、大いに協力しようとの力強い声をいただいています。

素晴らしい先輩方に感謝するとともに、同窓会の皆様方の活躍に続くことができるように、明峰生の心と体を鍛えていきたいと考えています。本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本校の日々の様子について、下記のホームページで紹介しておりますので、どうかご覧ください。  
(<http://www.hyogo-c.ed.jp/~meicho-hs/>)



本校公式キャラクター「めいぼん」



# 明峰高校の現況

今年から、本校3回生の桜井英樹が川西明峰高校の現況をお伝えします。

昨年度の後半から今年度前半までの行事を紹介させていただきます。

昨年度の峰友通信でもお伝えしましたが、11月3日に40周年記念式典が開催され、11回生の鍵井靖章さんに記念講演をしていただきました。鍵井さんは世界中の海を潜っている海洋写真家で、マスコミ等にも度々取り上げられています。講演では海洋写真家を目指したきっかけや海の魅力を、美しい写真とともに話していただきました。なかでも東北大震災後の日本海を撮り続けているという話には胸を打たれました。後日、鍵井さんからは写真集を図書室に寄贈していただきました。生徒たちは写真集を開いて美しい海や愛らしい魚を眺めて癒やされています。また、本校キャラクター「めいぼん」をあしらったクリアファイルが同窓会から生徒に配られました。

12月には芸術鑑賞会が川西市文化会館で開かれました。27年度は音楽鑑賞の順番で、津軽三味線を鑑賞しました。演奏者の一人の白藤ひかりさんは本校30回生で、中学生の頃から全国的なコンテストで何度も優勝した実力の持ち主です。公演の途中に生徒たちが三味線を体験させてもらうコーナーがあり、演奏共々楽しませていただきました。



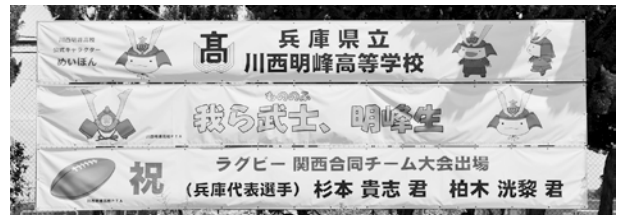
2月には開校当初から続いているクロスカントリー



大会がありました。1・2年生が体育の授業での成果を發揮して、男子8km、女子4kmを、自分と戦いながらほとんどの生徒が完走しました。クロスカントリーを続けている学校は少ないのではないのでしょうか。

3月には卒業式が行われ、38回生がそれぞれの進路へと旅立ちました。38回生の進路状況については別表の通りです。

4月になり、昨年と同じく8クラス、320名の41回生がそれぞれの夢を胸に描いて入学しました。これによって久しぶりに全校生徒が900人を超えました。1泊2日の生活合宿は大雨の中をウォーキングしたり、飯ごう炊さんが中止になっ



## 平成26年度(37回生) 進路状況

	卒業者数	国公立	私立大学	短期大学	専門学校	民間就職	公務員	その他	進学準備
男	123	0	90	3	16	0	2	4	8
女	134	0	55	25	35	4	1	10	4
計	257	0	145	28	51	4	3	14	12

## 平成27年度(38回生) 進路状況

	卒業者数	国公立	私立大学	短期大学	専門学校	民間就職	公務員	その他	進学準備
男	116	0	54	6	26	4	4	7	15
女	128	2	44	20	38	9	1	11	3
計	244	2	98	26	64	13	5	18	18

たりと大変でしたが、新入生が親睦を深めるのにいいきっかけになったと思います。

5月には横断幕設置台がPTAから寄贈され、校門横に設置されました。ありがとうございます。同時期に「我ら武士(もののふ)、明峰生」というキャッチフレーズが生徒から選ばれ、校門前を飾っています。

6月の文化祭は短い準備期間であったに拘わらず、各クラスが工夫を凝らした展示や模擬店を企画運営しました。展示では熊本震災の復興を願った企画があり、地震の原理の解説や避難所での生活を再現していました。体育館ステージでは吹奏楽部や合唱同好会などの文化部発表や1年生の合唱大会等が行われました。合唱大会は各クラスとも生徒が指揮・ピアノ伴奏を行い、クラスが一丸となってみごとなハーモニーを奏でていました。さらに有志によるバンド演奏なども行われました。ただでさえ暑い体育館が熱気に包まれていました。どれもが生徒にとっていい思い出になったことと思います。

この他にも学期末のスポーツ大会や1年生のカルタ大会、各種の講演会など、学習活動以外にも多くの行事が行われました。以上が27年度後半から28年度前半にかけて行われた川西明峰高校の主な行事です。

今回お世話になった鍵井さん、白藤さんや6回生の古田敦也さん、「プラントハンター」としてマスコミで最近よく取り上げられている21回生の西島清順さんの他にも、各界で活躍されている川西明峰の卒業生はたくさんおられると思います。そこで卒業生の皆さん、後輩にお話に来ていただけませんか?「我こそは!」と思われた方、「こんなことしてる人がおるんやけど…」という情報をお持ちの方は是非川西明峰高校に連絡してください。



### 今年転出された先生方

長澤 和弥	教頭	県立伊丹高等学校へ
徳田 幸夫	事務長	県立視覚特別支援学校へ
上田 真史	国語	県立鳴尾高等学校へ
酒井 一	数学	県立西宮高等学校へ
中村 征士	保健体育	県立錦城高等学校へ
大江(吉田)実夏子	外国語	県立篠山産業高等学校へ
篠原 晃子	情報	県立鳴尾高等学校へ
小林 伸行	芸術	ご退職
九鬼ゆりか	国語	伊丹市立伊丹高等学校へ
延安 秀俊	地理歴史	県立洲本高等学校へ
高崎麻里江	養護	南あわじ市立八木小学校へ
藤本 千晶	事務	県立伊丹北高等学校へ

### 部活動・同好会加入生徒数一覧

(平成28年5月1日現在)

運動部 (14)		文化部 (9)		同好会 (7)	
陸上競技	29	茶華道	4	書道	2
野球	40	演劇	22	パソコン	8
サッカー	46	吹奏楽	13	写真	6
ラグビー	25	美術	6	フットサル	35
テニス	45	放送	4	水泳	9
ハンドボール	27	理科	2	コーラス	5
バスケットボール	49	フォークソング	61	E S S	4
バレーボール	42	文芸漫画	18	計	69人
バドミントン	65	家庭科	48		
柔道	5	計	178人		
剣道	12				
ワンダーフォーゲル	0				
ダンス	40				
卓球	20				
計	445人				

### 部活動の主な成績・活動 H27.9~ H28.8

陸上競技	第68回県高校コース阪神地区予選 1年 男子200m走第8位
野球	春季阪神地区大会 全国高校野球選手権兵庫県予選
ラグビー	近畿高校少人数制ラグビー交流会に県代表として2名が出場 県民体育大会合同チーム 県ベスト16
テニス(女子)	春季東阪神リーグ戦 女子4部リーグ優勝 3部へ昇格
テニス(男子)	県総体予選 シングルス決勝進出、ダブルス準決勝進出 阪神リーグ戦準決勝進出
バスケットボール(女子)	県総体 3回戦 全国選抜大会県予選出場
バスケットボール(男子)	県総体 3回戦 新人戦阪神地区予選ベスト8(県大会出場)
バレーボール(女子)	新人戦県大会出場 秋季北摂大会 第3位 川西猪名川大会優勝、春季リーグ3部昇格
バレーボール(男子)	阪神春季リーグ 6部 優勝 5部 昇格
バドミントン	阪神高校総体 男女ともベスト16 県高校新人戦男子ダブルス、シングルス出場
柔道	阪神地区新人戦 男子81kg級 3位 川西市民大会 女子の部 優勝 男子高校 初級の部 2位 県総体阪神地区 女子57kg級 ベスト8 男子90kg級 ベスト8 男子66kg級 ベスト16 県総体 女子57kg級 ベスト16
剣道	大野旗争奪剣道大会 県高校新人剣道大会 飛雄杯争奪剣道錬成大会 全国高校剣道部優秀校選抜剣道大会
ダンス	第8回日本高校ダンス部選手権冬季関西大会 第9回日本高校ダンス部選手権新人大会 第9回日本高校ダンス部選手権ダンススタジアム関西大会
卓球	県新人阪神地区予選会 男子学校対抗 2回戦 国体県予選 男子シングルス 2回戦
茶華道	学校茶道合同茶会に参加
演劇	高演研阪神支部コンクール 高演研阪神支部春季発表会 川西警察署主催振り込め詐欺撲滅公演
理科	県総文祭奨励賞、サイエンスカフェに参加
写真同好会	写真甲子園出品

## 平成27年度 峰友会会計決算報告書

### 1 収入の部 (単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
繰越金	549,230	549,230	0	
会費	2,550,000	1,220,000	△1,330,000	@5,000円×244名
繰入金	1,000,000	1,300,000	300,000	
雑収入	270	312	42	預金利息等
計	4,099,500	3,069,542	△1,029,958	

### 2 支出の部 (単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会報発行費	1,100,000	939,430	160,570	
総会費	100,000	27,634	72,366	
会議費	100,000	44,290	55,710	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	283,484	16,516	母校助成金等
委託費	200,000	65,000	135,000	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	150,000	131,075	18,925	卒業記念品等
旅費	20,000	0	20,000	
事務費	30,000	0	30,000	
印刷費	30,000	12,000	18,000	入会のしおり
役務費	50,000	3,204	46,796	振込手数料、郵送料
予備費	2,019,500	0	2,019,500	
計	4,099,500	1,506,117	2,593,383	

収入合計 3,069,542円

支出合計 1,506,117円

差し引き 1,563,425円

差し引き残額 1,563,425円は、平成28年度に繰り越したします。

平成28年3月31日  
峰友会 会計 森田 康裕

## 会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、平成27年度峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記


1. 監査実施日 平成28年9月3日(土)
2. 監査の対象 平成27年度峰友会会計

収入済額 3,069,542円

支出済額 1,506,117円

差引残額 1,563,425円

上記会計担当から提出された諸帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

平成28年9月3日  
峰友会 会計監査 小森理佳 

## 平成28年度 峰友会会計予算(案)

### 1 収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	28年度(A)	27年度(B)		
繰越金	1,563,425	549,230	1,014,195	
会費	1,524,870	2,550,000	△1,025,130	@5,000円×260名(39回生)=1,300,000円 224,870円(37回生の未徴収46名分)
繰入金	0	1,000,000	△1,000,000	
雑収入	275	270	5	預金利息等
計	3,088,570	4,099,500	△1,010,930	

### 2 支出の部 (単位：円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	28年度(A)	27年度(B)		
会報発行費	1,100,000	1,100,000	0	
総会費	0	100,000	△100,000	
会議費	100,000	100,000	0	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	300,000	0	同窓会開催助成費、 母校助成金(200,000円)
委託費	200,000	200,000	0	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	150,000	150,000	0	卒業記念品等
旅費	20,000	20,000	0	旅費
事務費	30,000	30,000	0	事務用品等
印刷費	30,000	30,000	0	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	50,000	0	振込手数料、郵送料等
予備費	1,108,570	2,019,500	△910,930	
計	3,088,570	4,099,500	△1,010,930	

## 記念事業積立費(特別会計)について

No. 預金額 残高調査年月日 金融機関名・種類

- ① 6,493,339円 平成27年12月14日  
近畿大阪銀行川西萩原出張所・定期預金
- ② 3,172,292円 平成28年8月15日  
川西花屋敷郵便局・定期預金
- ③ 6,620,179円 平成28年7月12日  
池田泉州銀行川西支店・定期預金

16,285,810円

※平成27年12月14日 定期活動運営費として近畿大阪銀行の定期預金から130万円を引出しました。